



世界最強、クマ対策電気柵用ポリワイヤー

ブルーキングワイヤー



クマに最適

イノシシにも

極太

引張強度◎

導電性◎

視認性◎

対候性◎



未来のアグリ株式会社

クマ対策に最適、最強ワイヤー誕生 抜群の強度だけでなく、対候性・視認性・導電性すべてがハイレベル

◆強度 ダブル極太仕様が生み出す脅威の2000N超え！

外部検査機関によるブルーキングワイヤーの引張強度試験では脅威の2120Nを記録、当社の最も販売量の多いニューポリワイヤーと比較して1.6倍もの強度という結果となりました。

このニューポリワイヤー、電気さく線としては太目のφ0.3mmのステンレス線を4本使用というヘヴィーな仕様で、他社製を含めたポリワイヤーの中でも上位の強度を誇ります。

ブルーキングワイヤーでは直径約0.5mmのステンレス線をメインに採用、繊維部含めた直径は3.5mmと、こちらも極太のダブル極太仕様で、ニューポリワイヤー軽く凌駕する強度を実現。

ビックリ突進があっても容易に切断されず、クマやイノシシ等の大型獣対策に最適なワイヤーです。

※ビックリ突進とは：電気柵は野生生物の防除に極めて有効ですが、電気柵に触れた動物の中には、稀に後退せずに突進してしまうものがあり、これをビックリ突進と呼ぶことがあります。多くのビックリ突進をした動物は慌てて逃げ出すため田畑の大きな食害にはならず、突進した動物には電気柵の「心理的效果」が生じるため、その後の防除効果を発揮しますが、通常、柵の補修が必要になります。。

◆耐候性 初期強度だけではない！太さはUV対策にも好影響

ポリエチレン樹脂の紫外線劣化は避けられませんが、その程度は製品によって大きく異なります。そこで超促進耐候性試験機により、8年の耐候性試験を実施しています。

8年相当の紫外線を当てた後の引張試験で、ブルーキングワイヤーは当社比4.3倍の引張強度を計測。

対照の製品も他の製品に比べて優秀な劣化率を示しましたが、ブルーキングはそのほか上を行ったため、初期強度以上に顕著な差が出ました。

極太φ3.5mm。その太さが内部繊維を紫外線から守り、劣化率の低さにの大きな要因となっています。

◆視認性 「太くて青い」は目立つ。心理柵は目立つほど◎！

イノシシやクマは青色を識別できるといわれています。

「心理柵」といわれる電気さくでは、動物に見えやすいことが重要です。

ワイヤーの太さと識別できる青色とが相まって、その存在をアピールします。一度触れた動物に対して

「要注意！触ったら痛い！」と思わせる心理柵の効果は、電気柵の存在を認識しないことには始まりません。

◆導電性 「導電性良いワイヤーは切れやすい」を覆した！

導電部は極太ステンレスに加え、φ0.3mmと十分な太さで導電性の高いすずめつき銅線も編み込まれており、優秀な導電性能を誇ります。銅線だけで構成すればより高い導電性を得られますが、耐久性が劣り、銅線が切れてしまった時には通電がストップ、もしくは大幅な電圧低下を招きます。ブルーキングは世界最高レベルの強度でありながら導電性に特化したワイヤーに迫る導電性能を有し、しかも万一銅線が切れた場合にも極太ステンレスは一般的なポリワイヤー以上の導電性能を維持します。

 未来のアグリ株式会社

福島本社	TEL (024)-531-2711	FAX (024)-531-2713
札幌本社	TEL (011)-711-6136	FAX (011)-741-7253
大阪営業部	TEL (06)-4256-1350	FAX (06)-4256-1166
九州営業所	TEL (092)-588-4311	FAX (092)-588-4312